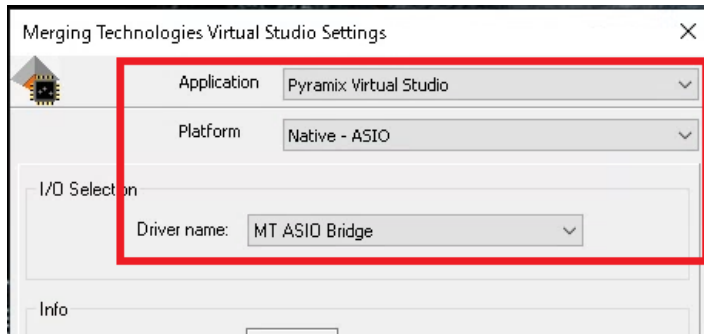


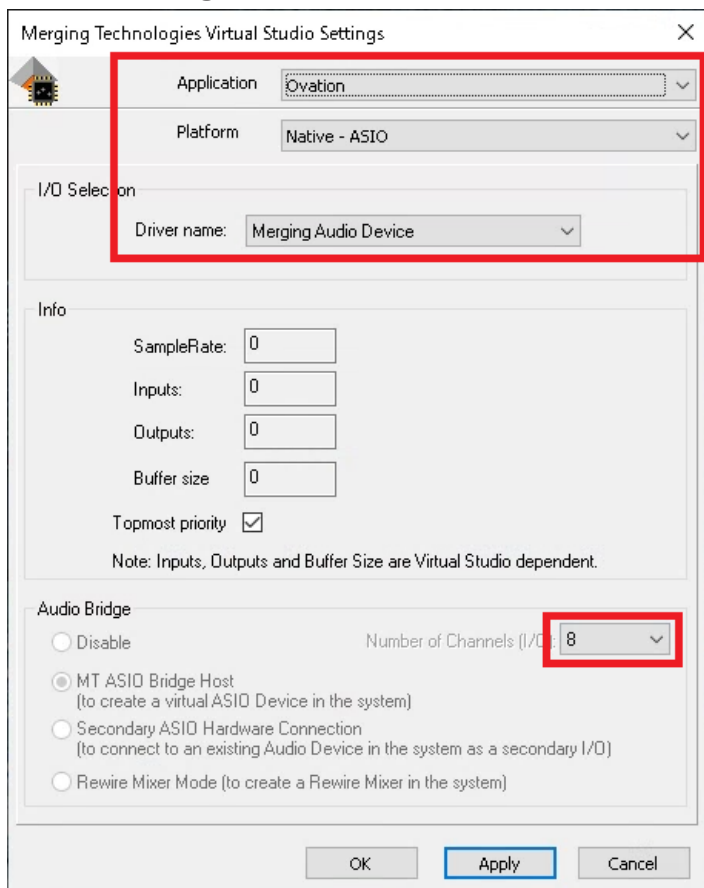


Ovation_Edit_in_Pyramix

1. PCが起動したら、コントロールパネル > VS3 Settings を開いてください。
2. まず、Application のドロップダウンを **Pyramix Virtual Studio** に設定してください。
Platform は、**Native-ASIO** に
Driver name を **MT ASIO Bridge** に設定します。



3. 次に Application のドロップダウンを **Ovation** に設定してください。
Platform は **Native-ASIO**,
Driver name は **Merging Audio Device** のまま、設定は変えなくて結構です。
下の **Audio Bridge** をドロップダウンして **8** に設定してください。



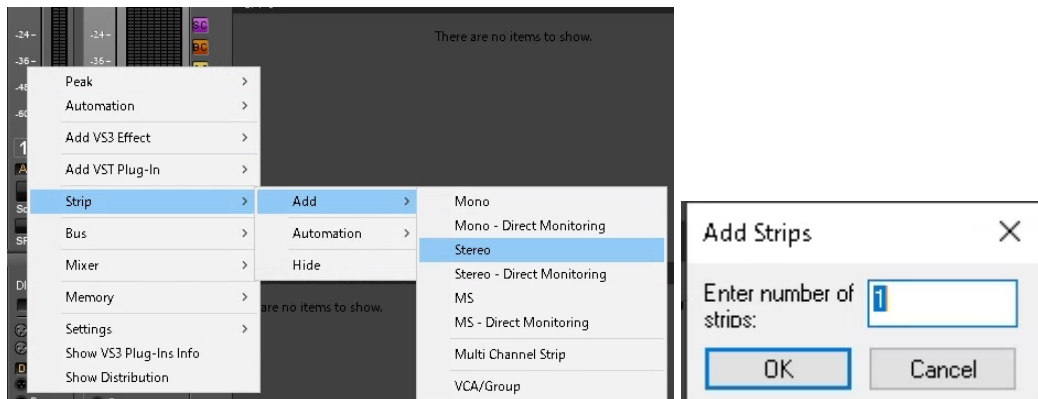
4. **OK**でVS3 Settings を閉じてください。



5. **Ovation** を起動してください。**Show** は **Stop** してください。
次の図のミキサーを例として説明します。
このミキサーには、22までの入力があることが分かります。



6. このミキサーに、Pyramixのリターン用にもう一つ Stereo Strip を加えます。バスマスターを選択した状態で、右クリック > **Strip** > **Add** > **Stereo** と選択していきます。

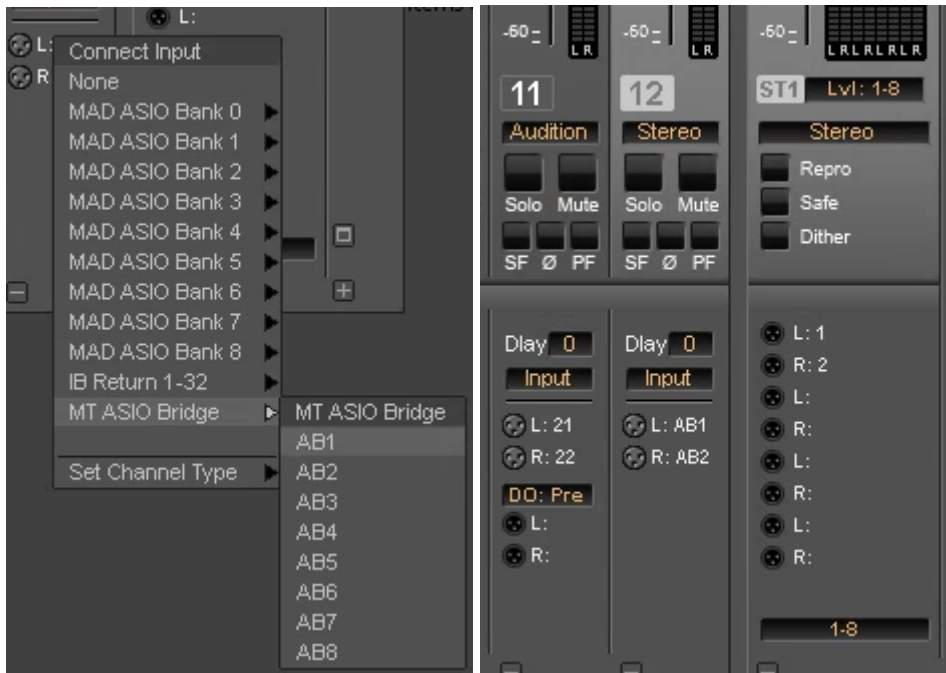


※ ここで何本 Stereo Strip を加えるかのダイアログが表示されますので、1のままOKをクリックしてください。これで一番右端に新しいStereo Stripが追加されます。

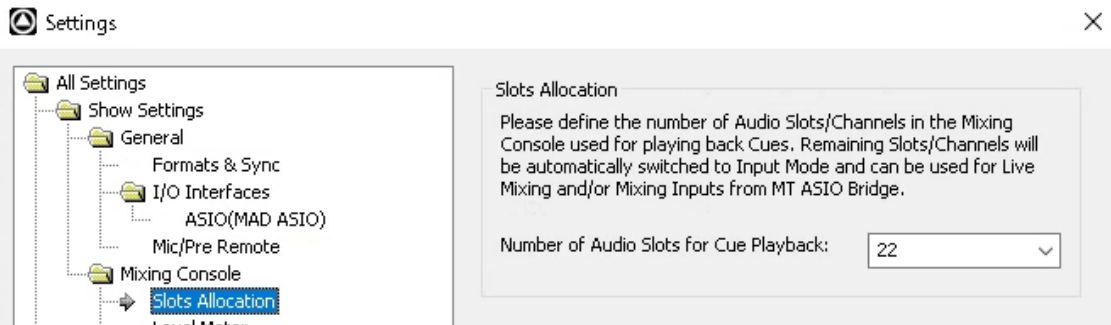




7. 新しくできた Strip の入力に、MT ASIO Bridge AB1/2 をアサインします。

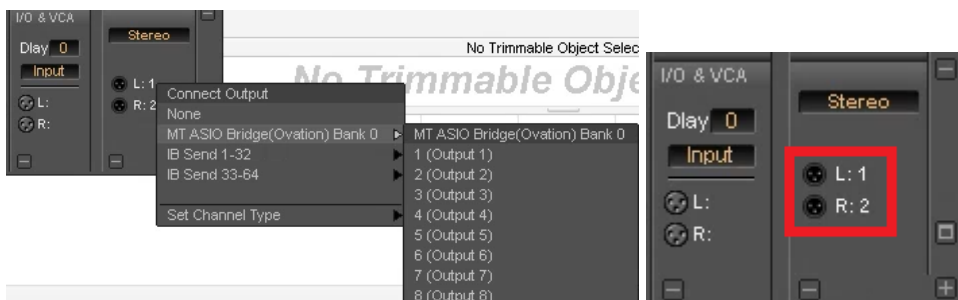


8. **Settings > Settings** を開き、**All Settings > Show Settings > Mixing Console > Slots Allocation** を開いて、**Number of Audio Slots for Cue Playback** に 22 とキーボードでタイプします。



※ これで、左から 22 番目のスロットまでがOvationのCueで使用され、残りの23/24(この例で言う 12 の Strip が Live 入力を受けられる Strip になりました。
OKでダイアログを閉じてください。

9. 次にPyramixを起動し、Editという名前のテンプレートを開いてください。
このテンプレートは、Stereo Strip x1, Stereo Bus x1 のシンプルなプロジェクトです。
無ければ次のページのリンクからダウンロードしてください。
10. Pyramixのミキサーのバス出力を MT ASIO Bridge (Ovation) Bank 0 > 1(Output 1) と 2 に割り当ててください。





以上の設定で、Pyramix のミキサー出力は Ovation の Slot12 の入力に接続され、OvationでPyramixの編集内容を聴くことができます。

なお、Edit In Pyramix コマンド使用時は、以下の条件があります。

- Ovation を先に起動しておくこと
- Pyramix は Ovation の後に起動し、Edit を開いた状態にしておくこと

※ Editのダウンロードリンク:<http://www.dspj.co.jp/DL/ovation/edit.pmt>